

発症してしまったら…

ノロウイルスに感染した場合の主症状は、下記のとおりです。

・おう吐 ・吐き気 ・下痢 ・腹痛 ・発熱

通常、これらの症状は1～3日で治まりますが、ひどいおう吐、下痢が続いた場合は脱水症状を起こすこともあり、入院や点滴などの処置が必要になります。特に免疫力の弱い幼児や高齢者などでは症状が重くなる場合があるため、注意が必要です。

早めに医師の診断を受けましょう。



応急手当として

○ 脱水症状にならないように水分を十分にとりましょう。

吐き始めてからしばらくは何を摂取しても吐いてしまうことがあります。この場合は吐き気が治まってから、白湯などを少量ずつ摂取しましょう。

○ 安静にしましょう。

○ 自分の判断で市販の薬を飲まないようにしましょう。



医師へ伝えること

○ 症状の現れた時期、どんな症状か、便の様子などを伝えましょう。

○ 食べ物が原因の場合もあるので、最近食べたもの、一緒に食事をした人の様子などを伝えましょう。

東京都が作成した「社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル」も参考にしてください。

HPアドレス http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/micro/noro_manual.html

ノロウイルス食中毒予防読本

編集・発行：台東区台東保健所 生活衛生課 食品衛生担当
〒110-0015 東京都台東区東上野4-22-8
電話 03-3847-9466

参 照：社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル（東京都）